



日北 沖縄修学旅行の記録

NIPPOKU in Okinawa 2024



12月8日(日)～12月11日(水)

日程	午前	午後
1日目	羽田空港	那覇空港 首里城公園
2日目	ひめゆり平和祈念会館	コース別+美ら海水族館
3日目	タクシー班別研修	タクシー班別研修
4日目	那覇 国際通り研修	那覇空港～羽田空港 20:30 着予定 十王駅

第1日目

本日より2学年は3泊4日の沖縄修学旅行です。茨城県内はスムーズに進めましたが飛行機の遅延で首里城の見学は少し短縮となりました。再建具合をもっと良く見たかったところですが、夜間のライトアップされた首里城はいつもと違った趣きがありました。



首里城の火災で唯一焼け残った柱です。再建時に使うため保管されております。

第2日目

修学旅行2日目が無事終わりました。ひめゆり平和祈念資料館の見学では資料を熟読し、行程に遅れがでそうになるほど真剣に見学する姿が見られました。その後はマリン体験、文化体験として、人生で初めてのシュノーケルをやってみたり、シーサーの絵付けやサーターアンドギー作りを楽しみました。美ら海水族館では、世界有数の水量を誇る大水槽のなかを優雅に泳ぐジンベエザメやナンヨウマンタの姿を見ることができ、盛り沢山な一日となりました。

★ひめゆり平和祈念会館

2日目はコース別です。ひめゆり平和祈念会館では、写真から当時の彼女たちの思いが伝わり、戦争の悲劇に二度と起こしてはならないと、平和への願いを胸に刻む貴重な体験となりました。



★コース別研修

🐬 マリン体験編（シュノーケリングとシーカヤック） これが、沖縄 The sea ですね。まるっきり夏のようにです。





修学旅行です。沖縄です。シーカヤックです。でも 12 月です。沖縄の波も穏やかに贅沢な時間を過ごしておりますね。

さっき学んだばかりのシーカヤックですが、この堂々とした漕ぎかたをとくご覧あれ。息もぴったり合ってきてますね。なんというこの慣れたオールさばきでしょうか。とっても様になっている。自然にここまで近づいて海の上をとて心地よさそうに散歩しています。こんな短時間に楽しめるようになったのも、カヤックの達人であるインストラクターの指導法がレベチで丁寧に素晴らしかったのはもちろん、やはり日頃本校のハイクオリティな体育の授業で鍛えているバランス感覚のおかげでしょうか。



ウエットスーツも様になってます。沖縄の波が寄せる音と共に、2 日目のコース別研修が始まります。青い空の下、シーカヤックで沖縄の海に漕ぎ出した。みんな自信に満ちた笑顔を浮かべ、進んでいきます。太陽がキラキラと輝き、水面はまるでダイヤモンドのように煌めいていますね。

ウエットスーツのおかげで沖縄の海水の温度もなんのその、思い切り楽しめます。修学旅行での友と海で過ごす時間は、刹那の夢のようではありますが、その記憶は永遠のような、そして日常を忘れさせてくれる特別なひとときでした。

沖縄の大自然の力を感じながら、心までリフレッシュされました。



🎵文化体験編（サーターアンダギー作り・アクアドーム製作・シーサー色つけ体験）

サーターアンダギーをつくる体験

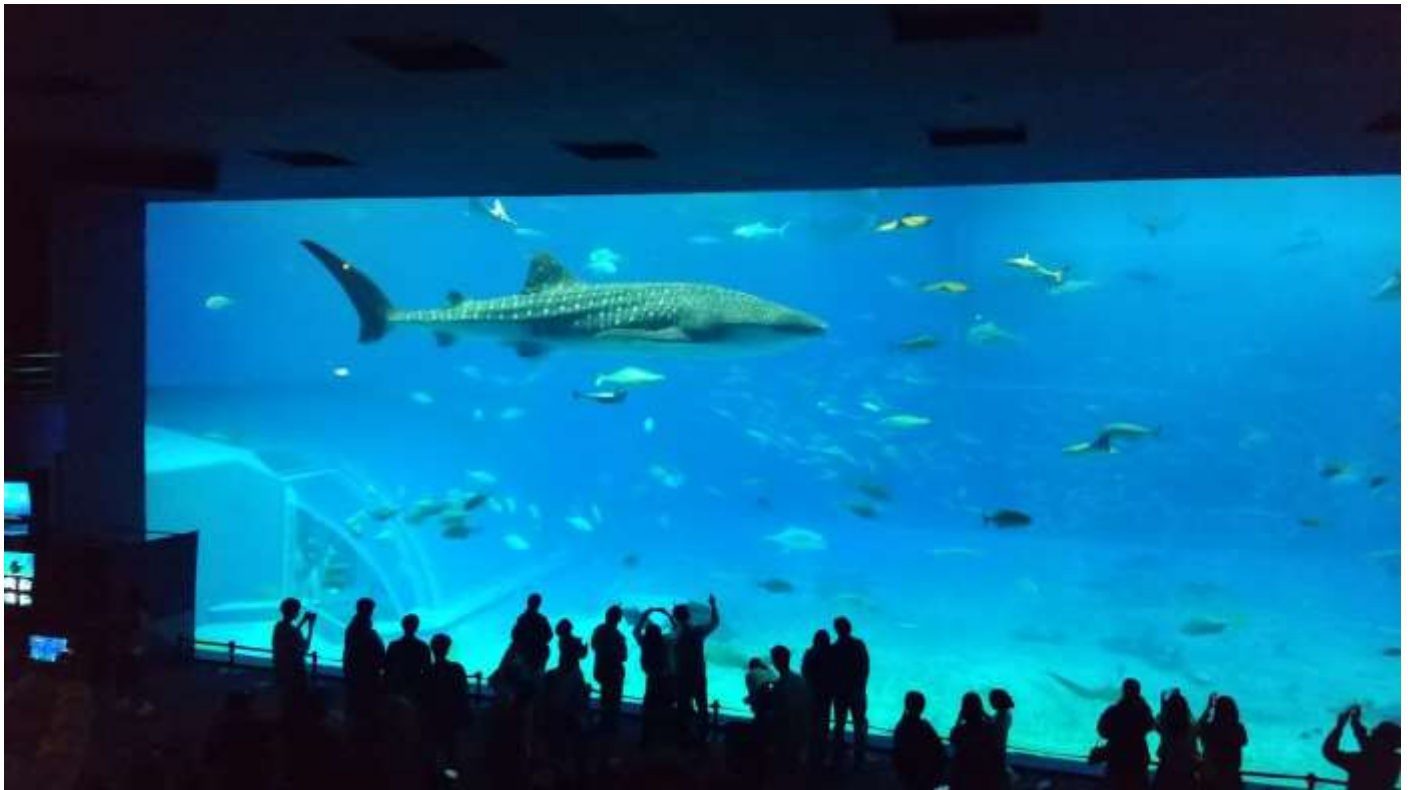


サーターアンダギーとは何ぞや？沖縄の伝統のお菓子で、サーター（砂糖）の菓子を油（アンダ）で揚げ（ギ）る。アクアドーム作製とシーサー色付け体験では、沖縄特有の静謐な時間に、日北生の器用さと集中力がキラリと光る。



★美ら海水族館

最終訪問地は美ら海水族館です。優雅に泳ぐ魚たちに癒されます。ここは何度も引率で来てるのですが、その時の心の在りようで新しい発見があります。



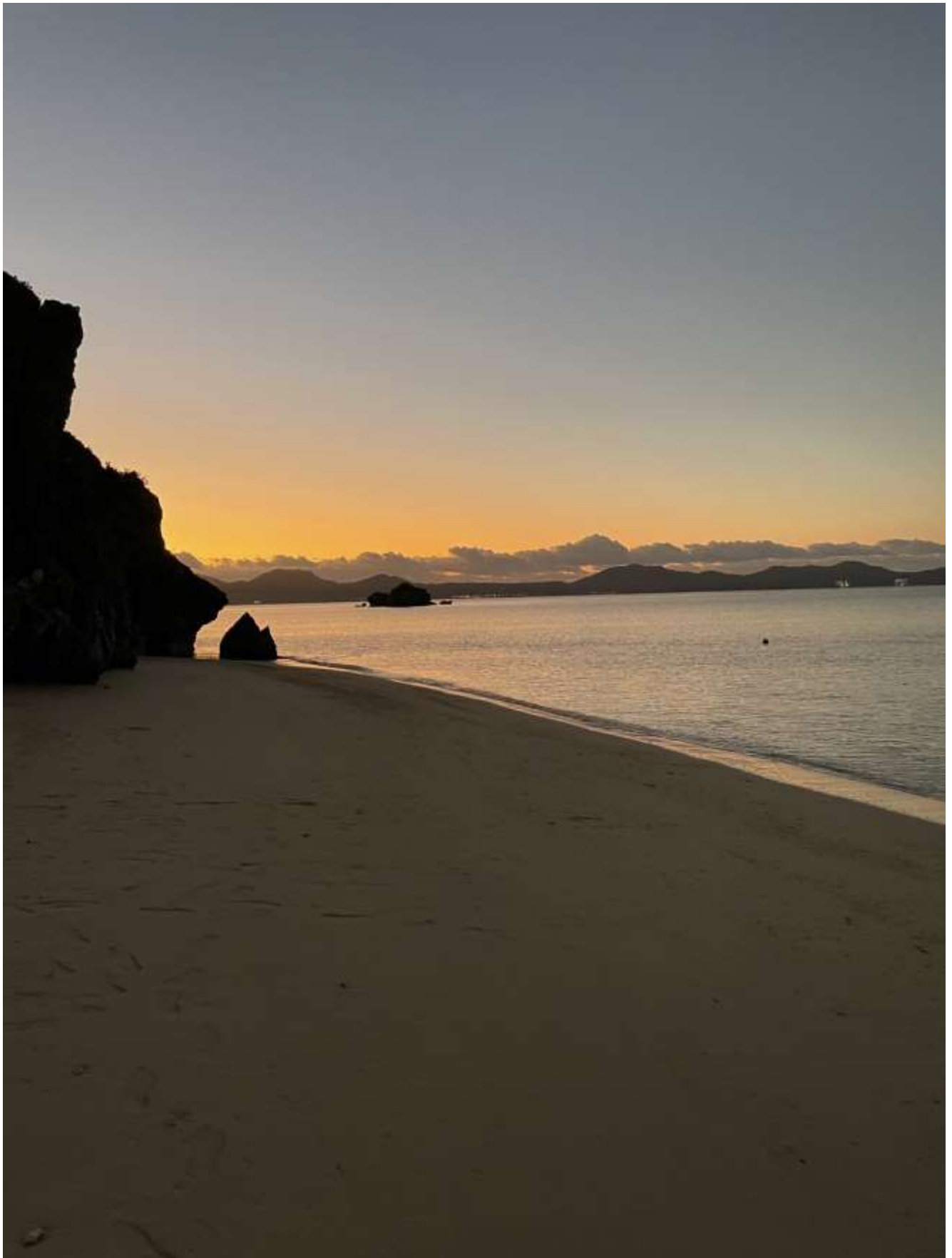
美ら海水族館と言えば、世界最大の魚類、ジンベイザメですね。沖縄美ら海水族館で飼育されているジンベイザメは、世界最長飼育記録を更新中であり、その記録は今年で満 29 年だそうです。巨大水槽の前では、日北生が真剣に観察しております。ジンベイザメの大きさ、自然界の雄大さが伝わってきませんか。



第3日目

班別研修 修学旅行の3日目は班別のタクシー研修を行いました。テーマに沿ってグループを組み、市役所や防災センター、海洋博物館などへ赴き探究活動を進めました。班ごとに行程を計画して、頑張ってレジャーを組み込んでいました。アメリカンビレッジに行った班は多かったように思います。ホテル帰着後の自由時間では正面のビーチで夕日を眺めながら友人たちとのんびり遊び、最後の夜は過ぎていきました。





We hoped the beach in Okinawa would be as brilliant as we had dreamed it would be—just as it is now, and as it always will be.

第4日目

3泊4日の修学旅行も気がつけば最終日。大きな荷物をまとめて発送し、そのままホテルを発ちました。沖縄最後の活動として、自由昼食を兼ねた国際通りでの研修では追加のお土産をたっぷり買い込み、いよいよ帰りの飛行機へ。羽田で飛行機から降りた際の気温の差に多くの生徒が笑いながら苦しんでいました。飛行機の遅れのため、遅い時間の到着となりましたが、全行程を通して笑顔の絶えない4日間となりました。

